

一般会計予算は93億8,200万円

令和5年度一般会計当初予算の総額は、93億8,200万円です。前年度に比べ7億8,200万円の増加となりました。予算編成にあたり、限られた財源を第七次猪苗代町振興計画のさまざまな施策に効率的に配分した予算としました。

令和5年度予算のあらましについてお知らせします。

令和5年度に実施する主な事業

○統合中学校整備事業	7億9,112万4千円	○運動公園陸上競技場3種公認改修事業	
○統合小学校整備事業	1億7,108万2千円		6,170万1千円

一般会計・歳入

一般会計の自主財源の合計は34億9,030万1千円で、歳入全体の37.2%となりました。自主財源のうち、主要な財源の一つである町税は、18億1,062万7千円（前年度比3,645万4千円の増）で、歳入全体の19.3%を占めています。このほか、財政調整基金などからの繰入金が10億2,934万7千円（前年度比5億1,891万1千円の増）、雑収入などの諸収入が1億9,683万7千円（前年度比2,011万6千円の増）などです。

依存財源の合計は、58億9,169万9千円で、歳入全体の62.8%となりました。歳入全体の33.9%を占める地方交付税が31億8,193万1千円（前年度比6,248万円の増）。次いで9.8%を占めるのが町債で、9億1,900万円（前年度比6,300万円の増）となりました。町債の借入れに当たっては、交付税措置のある有利なものを選ぶなど、負担の軽減に努めました。内訳は下のグラフのとおりです。

一般会計・歳出

歳出では、令和4年度に引き続き、統合中学校整備事業の新屋内運動場建設やグラウンド整備工事が予定されており、また、物価や燃料費高騰による経常的な経費の増加も見込まれるため、一つ一つの事務事業について効果や成果を検証し、緊急性などの優先順位をつけて重点施策を選別して編成しました。歳出の23.2%を占める教育費は、21億8,081万1千円（前年度比5億2,088万8千円の増）で、統合中学校整備事業をはじめ、こども園、小・中学校、文化財、生涯学習やスポーツ振興などに使われる費用です。次に

割合が大きい土木費は、全体の15.9%を占め、14億8,709万3千円（前年度比4,432万9千円の増）で、町道や町営住宅の整備・管理、除雪に使われる費用です。

これに続くのが、社会福祉や児童福祉などに使われる民生費です。全体の15.3%で14億3,199万4千円（前年度比1,854万4千円の増）です。国民健康保険特別会計、介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計への繰出金も含まれます。このほか、借入金償還のための公債費が全体の11.2%で、10億4,914万7千円（前年比381万7千円の減）です。内訳は下のグラフのとおりです。

町税の内訳（特別土地保有税を除く）

区 分	予 算 額	町民1人当たり
町 民 税	5億5,266万3千円	42,223円
固定資産税	10億6,345万8千円	81,248円
軽自動車税	5,613万4千円	4,289円
町たばこ税	1億1,763万3千円	8,987円
入 湯 税	2,072万9千円	1,584円

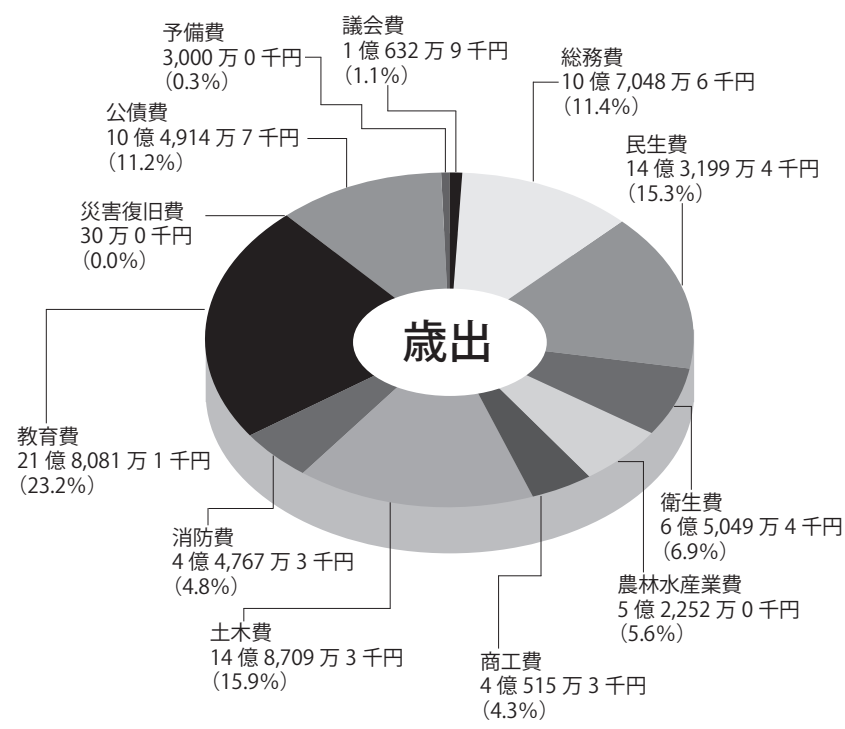
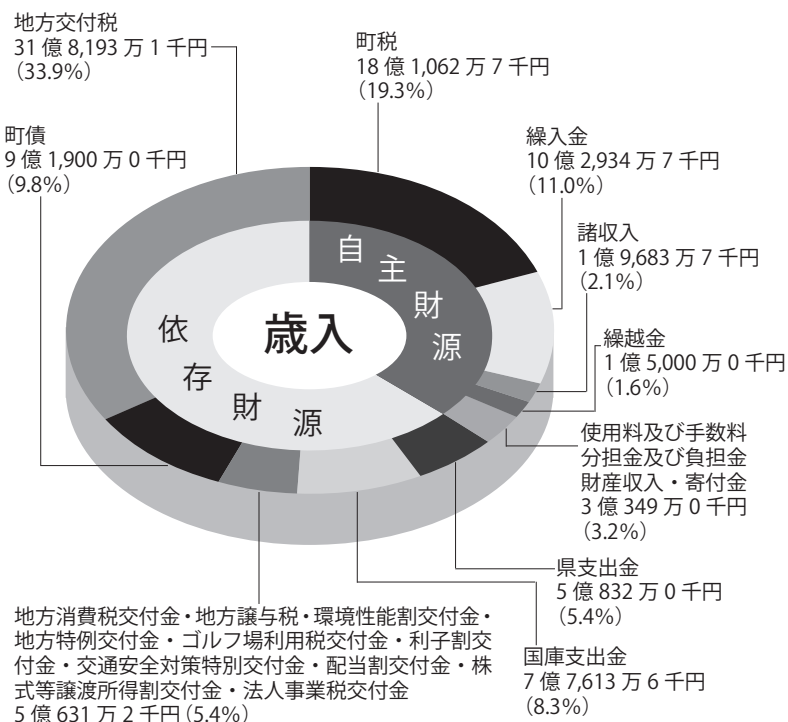
町民1人当たりの町税負担額合計	138,331円
-----------------	----------

町民1人当たりの予算（一般会計）	716,785円
------------------	----------

※町民1人当たりの町税負担額および予算額は、令和5年2月末現在の住民基本台帳法上の人口を基に算出しています。

特別会計予算

会 計 名	予 算 額	対前年度比
猪 苗 代 地 区 財 産 区	901万6千円	48.8%
翁 島 地 区 財 産 区	172万2千円	△25.6%
長 瀬 地 区 財 産 区	1,054万2千円	2.2%
吾 妻 地 区 財 産 区	1,000万2千円	10.5%
国 民 健 康 保 険	15億7,059万0千円	0.8%
後 期 高 齢 者 医 療	1億9,991万5千円	0.9%
介 護 保 険	18億5,792万8千円	△1.2%
合 計	36億5,971万5千円	△0.1%



水道事業会計予算

（ ）内は対前年度増減率

区 分	予 算 額	区 分	予 算 額
収 入	3億5,792万5千円 (0.8%)	資 本 的 収 入	5,795万3千円 (197.6%)
支 出	3億4,839万2千円 (2.6%)	資 本 的 支 出	2億3,167万0千円 (14.2%)

※資本的収支の不足額1億7,371万7千円は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金、建設改良積立金から補てんします。

下水道事業会計予算

（ ）内は対前年度増減率

区 分	予 算 額	区 分	予 算 額
収 入	6億6,956万2千円 (0.7%)	資 本 的 収 入	2億4,411万3千円 (13.3%)
支 出	6億5,743万0千円 (△1.2%)	資 本 的 支 出	4億7,398万3千円 (7.2%)

※資本的収支の不足額2億2,987万円は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金から補てんします。

病院事業会計予算

（ ）内は対前年度増減率

区 分	予 算 額	区 分	予 算 額
収 入	9,220万6千円 (28.0%)	資 本 的 収 入	0千円 (△100%)
支 出	9,233万1千円 (27.9%)	資 本 的 支 出	0千円 (△100%)